

報道関係者各位

2023年12月11日
株式会社マネーフォワード

円安・投資や新NISAへの意識…

2023年を振り返るアンケート調査「お金の意識調査2023」を『マネーフォワード ME』利用者へ実施
～給与デジタル払い、お年玉の渡し方、2024年に増やしたい/減らしたい支出についても調査～

株式会社マネーフォワードは、お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』の利用者を対象に、2023年の家計状況や、物価上昇・円安が継続する中でのお金にまつわる変化、給与デジタル払いや投資、キャッシュレス決済など、日々の生活に関わるお金のテーマについて「お金の意識調査2023」を行いました。

アンケート調査の結果、『マネーフォワード ME』を利用して家計改善を実感した人のうち51%は「無駄遣いが減った」「お金の勉強や情報収集をするようになった」と回答し、平均で月24,599円(年間約29万円)の改善を実感されています。物価上昇や円安が続く中でも、家計改善に繋がっていることが分かりました。

また、投資に関して、全体の69%が2023年を通して「投資に対して意識・興味関心が高まった」と回答。その理由として、意識・興味関心が高まった利用者の59%が新NISA制度の開始が影響していると回答しました。その他、冬のボーナスの使い道として「投資に回す」という回答が第1位にあがるなど、2023年の投資への意識の高まりが見られる結果となりました。

なお、本調査に関連して、ファイナンシャルプランナーの友納千智氏より、本調査と、2024年に向けたお金の管理についてコメントをいただきました。詳しくは、インフォグラフィックに続く内容をご確認ください。

【調査ピックアップ】

■家計改善の実績

- 『マネーフォワード ME』を利用して家計改善を実感したと回答している人のうち、「無駄遣いが減った」「お金の勉強や情報収集をするようになった」のは**51%**。
- 家計改善を実感した人の改善額は、平均で月**24,599円**。プレミアム会員※1は月**26,712円**で、無料会員の金額の約**1.45倍**。
- 家計改善を実感した人が意識したことは、1位「日頃の支出」、2位「年会費や月額費のかかるサービスの見直し」、3位「携帯電話料金の見直し」。

※1:プレミアム会員=プレミアムサービス「スタンダードコース」、「資産形成アドバンスコース」の利用者を指す。

■物価上昇、円安について

- 物価上昇、円安を理由に「増えた」と感じる支出項目は1位「食費(日々の食料品)」、2位「水道・光熱費(水道代、電気代、ガス代など)」、3位「外食費」。
- 物価上昇、円安を理由に「減った」と感じる支出項目は1位「外食費」、2位「交際費」、3位「趣味・娯楽費(旅行、映画・音楽・ゲームなど)」。

■【参考】2023年、これまでで一番効果のあった家計管理術(自由回答抜粋)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

- 1週間分の献立を決めて必要なものを買うことで無駄な食費を抑えられる。
- 複数利用していたQRコード支払いをひとつにまとめた。
- 自分のしたいことを最初に決めて予算に組み込んでいくこと。そのために不必要なものにお金を使うことが無くなった。

■給与デジタル払いと日々の支払い方法について

- 実際に給与デジタル払いが導入された場合、給与の全額をデジタルで貰いたいと回答したのは全体の7%。
([2022年の同調査](#)では全体の8%が全額をデジタルで貰いたいと回答。)
- 日々の支払いにキャッシュレス決済を利用しているのは全体の99%。その理由の上位は「会計時にスムーズに決済が完了するため」、「ポイント・マイルを貯めるため」、「現金を出すのが面倒なため」。

■投資について

- 2023年を通して投資への意識・興味関心が高まったのは、全体の69%。そのうち59%が新NISAを理由に意識・興味関心が高まったと回答。
- これから先投資を始めてみたいと考えている人が特に気になっている投資先は1位「新NISA」、2位「投資信託」、3位「日本株」。
- 投資を始めるにあたって必要だと感じるのは、1位「投資のための資金、投資の始め方を勉強するための機会」、2位「投資のプロによる定期的なサポート」、3位「投資を行っている人の等身大な体験談」。

■現在とこれからのお金の考え方

- 2023年、冬のボーナスの使い道として、1位「投資へ回す」、2位「貯蓄へ回す」、3位「趣味・娯楽費」。[\(2022年の同調査](#)では「貯蓄へ回す」という回答が1位に。)
- 2024年のお年玉の形式は、キャッシュレス化が進むなかでも「現金で渡す」が首位に。
- 2024年に身につけたいと思うマネーリテラシー上位3項目は「投資、資産運用について」「家計・資産管理について」「税金について」。
- 日々のお金にまつわる知識・情報の取得先の上位3つは、「インターネットでの検索、ネットメディア」「YouTube」「書籍・雑誌」「X(旧Twitter)」「周囲の知人、友人、家族」。

【調査概要】

調査内容:「マネーフォワード ME ご利用状況とお金の意識調査」

実施時期:2023年11月6日(月)~11月12日(日)

調査対象:お金の見える化アプリ『マネーフォワード ME』利用者(回答者数7,218名)

調査手法:インターネットを利用したアンケート調査

※各項目の割合表記は小数点第一位を四捨五入し、表記。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当:森谷

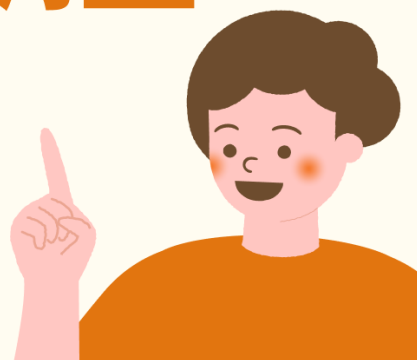
Tel:050-1748-5352 E-mail:pr@moneyforward.co.jp

みんなの、お金の考えが見える

お金の意識調査

2023

 Money Forward ME



家計改善の実績

『マネーフォワード ME』を使って家計改善を実感した金額（月あたり）※1



※1...家計改善したと回答した利用者 3,438名の平均値

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

無料会員とプレミアム会員の改善金額 ※2

約 **1.45** 倍

無料会員の平均

¥18,392



プレミアム会員の平均

¥26,712

※2...家計改善したと回答したプレミアム会員2,565名、無料会員873名の平均値

改善した人が意識していること ※3

- 1 日ごろの支出を意識
- 2 年会費や月額費用のかかるサービスの見直し
- 3 携帯電話料金の見直し（プラン変更、格安SIMの利用など）
- 4 ふるさと納税の利用
- 5 予算の設定や管理



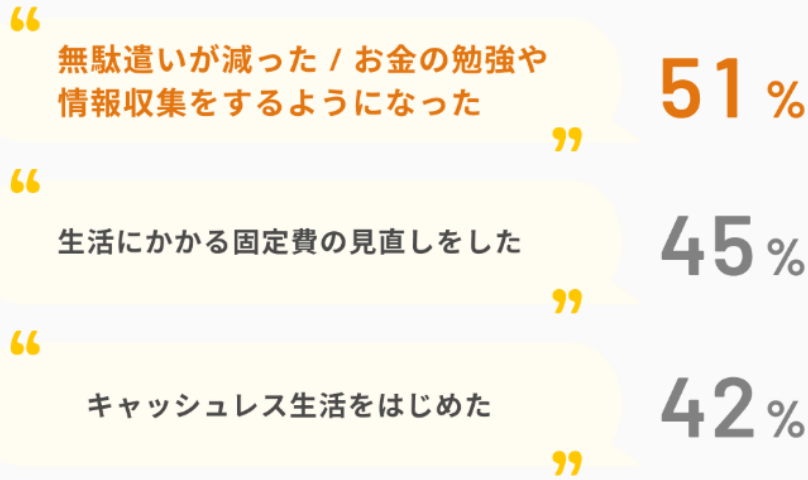
※3...家計改善したと回答した利用者3,438名の回答より（複数選択可）

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

お金に対する行動や意識の変化 ※4



※4...家計改善したと回答した利用者3,438名の回答より（複数選択可）

物価上昇、円安に関して

物価上昇、円安を理由に「増えた」「減った」と感じる支出 ※5※6

< 増えた >

- 1 食費（日ごろの食料品）
- 2 水道・光熱費（水道代、電気代、ガス代など）
- 3 外食費（外食、カフェなど）

< 減った >

- 1 外食費（外食、カフェなど）
- 2 交際費（飲み会、プレゼント）
- 3 趣味・娯楽費（旅行、映画・音楽・ゲームなど）

※5...物価上昇、円安を理由に「増えた」と感じる支出がある利用者の6,746名の回答より（複数選択可）

※6...物価上昇、円安を理由に「減った」と感じる支出がある利用者の3,109名の回答より（複数選択可）

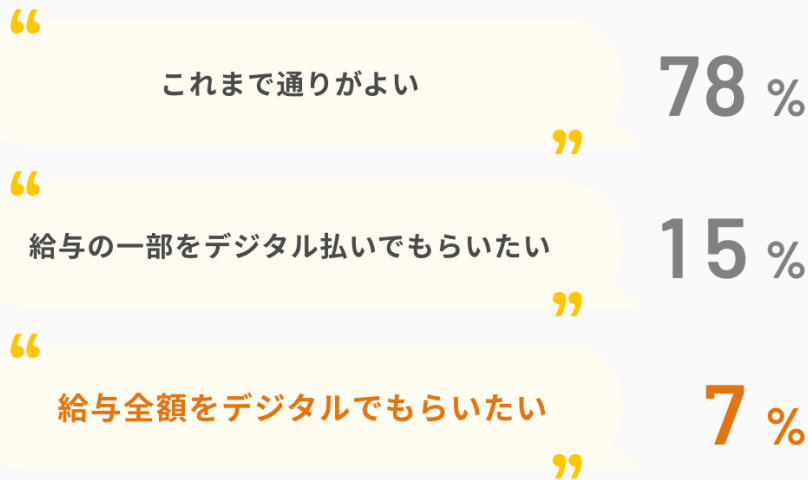
< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

給与デジタル払いと日々の支払い方法

実際に給与デジタル払いが導入された場合 ※7



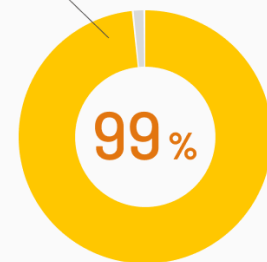
※7...アンケートに回答した利用者7,218名の回答より

日々のキャッシュレス決済の利用状況 ※8

日々の支払いにキャッシュレス決済を利用している

<その理由 ※9>

会計時にスムーズに決済が完了するため	74 %
ポイント・マイルを貯めるため	70 %
現金を出すのが面倒なため	61 %



※8...アンケートに回答した利用者7,218名の回答より

※9...日々の支払いにキャッシュレス決済を利用している7,125名の回答より（複数選択可）

【参考】2023年の「実際に給与デジタル払いが導入された場合」について、昨年の「お金の意識調査 2022」の結果との比較

昨年実施した「[お金の意識調査 2022](#)」では、「給与全額をデジタルで貰いたい(8%)」「給与の一部をデジタルでもらいたい(17%)」「これまで通りが良い(75%)」という結果でした。昨年と比較して大きな傾向の変化は見られませんでした。2023年では「これまで通りが良い」という回答の割合が若干高まっています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

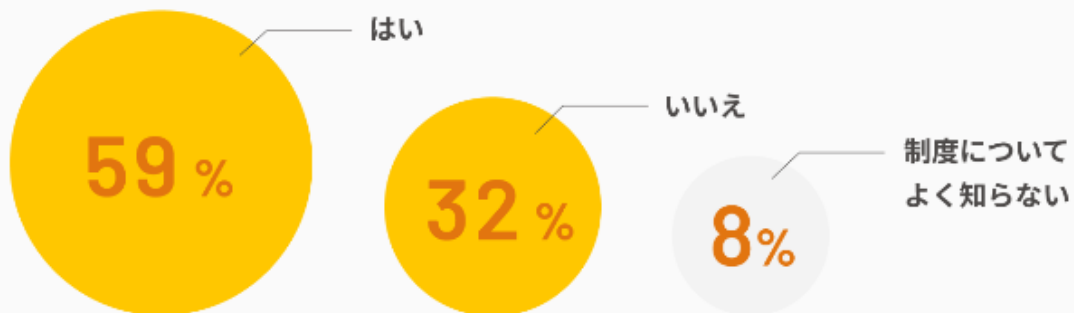
投資について

2023年の投資への意識・関心の高まり ※10



※10... アンケートに回答した利用者7,218名の回答より

投資への意識・関心の高まった理由に新NISAが影響しているか ※11



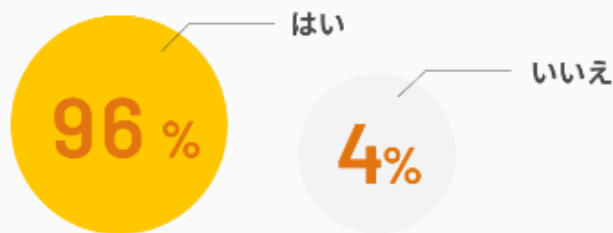
※11... 2023年に投資への意識・関心が高まった利用者4,967名の回答より

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

実際に新NISAの利用を検討しているか ※12



※12...新NISAに影響を受けて投資への意識・関心が高まった利用者2,941名の回答より

2023年現在の投資状況 ※13



※13...アンケートに回答した利用者7,218名の回答より

この先投資を始めてみたいと思う人が、特に気になる投資先 ※14

- 1 新NISA
- 2 投資信託
- 3 日本株



※14...まだ投資をしたことがなく、この先投資を始めてみたい利用者699名の回答より

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

投資を始めるにあたって必要だと感じるもの ※15

- | | | |
|---|---------------------------|-----|
| 1 | 投資のための資金、投資の始め方を勉強するための機会 | 70% |
| 2 | 投資のプロによる定期的なサポート | 36% |
| 3 | 投資を行っている人の等身大な体験談 | 28% |



※15...まだ投資をしたことがなく、この先投資を始めてみたい利用者699名の回答より（複数選択可）

2023年 冬のボーナスについて

2023年冬のボーナスの使い道 ※16

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 投資へ回す |
| 2 | 貯蓄へ回す |
| 3 | 趣味・娯楽費（旅行、映画・音楽・ゲームなど） |



※16...冬のボーナスの支給があり、現在考えている使い道がある利用者4,309名の回答より

【参考】「2023年 冬のボーナス」について、昨年の「お金の意識調査 2022」の結果との比較

昨年実施した「[お金の意識調査 2022](#)」では、冬のボーナスの使い道として「貯蓄へ回す」が第1位という結果でした。2023年では「投資へ回す」という回答が第1位という結果になり、昨年と比較して投資への関心が高まっていると考えられます。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

現在とこれからのお金の考え方

2024年に特に身につけたい、気にしたいと思う金融リテラシーや知識 ※17

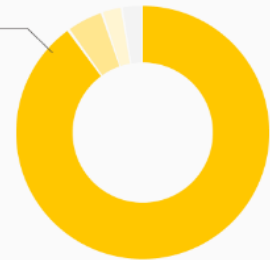
1	投資・資産運用について	51%
2	家計・資産管理について	14%
3	税金について	12%



※17...2024年に特に身につけたい、気にしたいと思う金融リテラシーや知識がある利用者6,514名の回答より

2024年、お年玉を渡す方法 ※18

現金で渡す	94%
オンライン送金で渡す	4%
オンラインギフトの形式で渡す	1%
その他	1%



※18...2024年にお年玉を渡す予定のある利用者4,721名の回答より

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

2024年に「減らしたい ※19」「予算を増やしたい ※20」と思う支出

<減らしたい支出>

- 1 食費（日ごろの食料品）
- 2 外食費（外食、カフェなど）
- 3 水道・光熱費（水道代、電気代、ガス代など）
- 4 通信費（インターネット、携帯料金など）
- 5 趣味・娯楽費（旅行、映画・音楽・ゲームなど）

<予算を増やしたいと思う支出>

- 1 趣味・娯楽費（旅行、映画・音楽・ゲームなど）
- 2 教育費
- 3 健康・医療費（フィットネス、ボディケア、医療など）
- 4 交際費（飲み会、プレゼントなど）
- 5 衣服・美容費（衣服、美容院・理髪、化粧品など）

※19...2024年に「減らしたい」と思う支出項目がある利用者5,404名の回答より（複数選択可）

※20...2024年に「予算を増やしたい」と思う支出項目がある利用者3,655名の回答より（複数選択可）

日々のお金にまつわる知識・情報の取得先 ※21

- 1 インターネットでの検索、ネットメディア …… 73%
- 2 YouTube …… 39%
- 3 書籍/雑誌 …… 27%
- 4 X（旧Twitter） …… 19%
- 5 周囲の知人、友人、家族 …… 15%



※21...アンケートに回答した利用者7,218名の回答より（複数選択可）

■ファイナンシャルプランナー 友納 千智氏より、本調査と2024年に向けたお金の管理について

物価上昇や円安を理由に支出が増えた項目は、1位「食費」が2位「水道・光熱費」となり、普段の生活をしていても支出が増えていることが読み取れます。

また、マネーフォワードMEを利用して【お金を見える化】することで、「無駄遣いが減った」「お金の勉強や情報収集をするようになった」と回答されている方は51%。日常生活の支出が増えてしまった分をカバーする意味でも、無駄遣いを減らすことはとても大切です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

2023年は、昨年と比べるとより一層【投資】という言葉を目にする一年だったのではないのでしょうか。2022年4月より高校の家庭科の授業で資産形成の授業がスタートし、2024年1月からは「新NISA」が始まります。実際に新NISAを検討しているかで「はい」と答えた人は96%でした。投資は余剰資金から行い、目標を決めて行うことをお勧めします。

<友納 千智(とものうちさと)氏>



大手保険代理店に勤務後、より幅広い解決策を提案するためにFPに転身。2010年よりコンサルティング業務に従事している。豊富な経験に裏打ちされた的確なアドバイスと、初心者にもわかりやすい表現で、相談者から絶大な信頼を得ている。これまで述べ3,000世帯以上のライフプランニングを行い、セミナー講師としても活躍中。株式会社Next Solution 所属。

■お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』について

『マネーフォワード ME』は、誰でも簡単に無料で続けられるお金の見える化サービスです。ご利用中の銀行・クレジットカード・証券口座・年金・ポイントなどの口座をまとめ、家計簿を自動作成します。家計や資産を一元管理し、自分のお金の流れや資産の現状を把握することで、お金の不安をなくすための第一歩をサポートします。

<現在提供中のコース>

- ・『マネーフォワード ME』無料版
- ・『マネーフォワード ME』プレミアムサービス「スタンダードコース」
- ・『マネーフォワード ME』プレミアムサービス「資産形成アドバンスコース」

URL: https://moneyforward.com/pages/premium_features

■株式会社マネーフォワードについて

名称 : 株式会社マネーフォワード

所在地 : 東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F

代表者 : 代表取締役社長CEO 辻庸介

設立 : 2012年5月

事業内容: PFMサービスおよびクラウドサービスの開発・提供

URL : <https://corp.moneyforward.com/>

主要サービス:

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』 <https://moneyforward.com/>

バックオフィスSaaS『マネーフォワード クラウド』 <https://biz.moneyforward.com/>

* 記載されている会社名および商品・製品・サービス名(ロゴマーク等を含む)は、各社の商標または各権利者の登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 森谷

Tel: 050-1748-5352 E-mail: pr@moneyforward.co.jp